

NPO と企業・大学の協力に関する調査票

【調査対象】群馬県で活動するNPO

【回答方法】「ぐんま電子申請受付システム(LoGo フォーム)」にて御回答ください。

- パソコンの方は右の URL から <https://logoform.jp/f/zSBwy>
- スマートフォン・タブレットの方は QR コードを読み込んでください

【回答期間】令和6年11月8日(金)23時59分まで



調査の趣旨、目的

この調査は、群馬県内の NPO と企業との協力の現状と課題を把握し、協働による地域づくり推進に係る施策を検討するために実施します。

調査結果は、令和 7 年度改定予定の「協働による地域づくりに関する指針」において群馬県の目指す施策の方向性等を定める際の参考とさせていただきます。

[「協働による地域づくりに関する指針」についてはこちらをご覧ください。](https://www.pref.gunma.jp/site/npoborantia/16788.html)

(<https://www.pref.gunma.jp/site/npoborantia/16788.html>)

この調査票に出てくる言葉について

NPO	社会や地域のために自主的な活動をしている民間の団体。特定非営利活動法人(NPO 法人)のほか、法人格を持たないボランティア団体・市民活動団体、公益社団・公益財団法人、非営利型の一般社団・一般財団法人も含まれます。
協力	複数の主体が力を合わせて事に当たること。事業の共同実施、業務委託、物品や資金の寄附・協賛、イベント出展、講師の派遣・依頼、広報協力など、幅広い内容を指します。公共的な課題を解決することを共通の目的として、相互理解のもと、対等な立場で役割分担しながら共に活動する「協働」も、この中に含まれます。
コーディネート	人や団体の間に立って、連絡調整や情報提供、助言をすること。協力相手や参考事例を紹介する、打ち合わせに同席するなど、協力が上手くいくように関わること。

Q1. 貴団体についてご回答ください

名称	
所在地	
回答者の所属部署	
回答者の役職	
回答者の氏名	
電話番号	
メールアドレス	
ウェブサイトアドレス	

NPOと企業・大学の協力に関する調査票

設立時期	年
昨年度の収入の合計額 (1つ選択)	1. 0円 2. 1円以上100万円未満 3. 100万円以上500万円未満 4. 500万円以上1,000万円未満 5. 1,000万円以上5,000万円未満 6. 5,000万円以上1億円未満 7. 1億円以上 8. 不明
昨年度の支出の合計額 (1つ選択)	1. 0円 2. 1円以上100万円未満 3. 100万円以上500万円未満 4. 500万円以上1,000万円未満 5. 1,000万円以上5,000万円未満 6. 5,000万円以上1億円未満 7. 1億円以上 8. 不明
昨年度の正味財産額 (1つ選択)	1. 0円 2. 1円以上10万円未満 3. 10万円以上50万円未満 4. 50万円以上100万円未満 5. 100万円以上500万円未満 6. 500万円以上1,000万円未満 7. 1,000万円以上 8. 不明
有給職員数 (1つ選択)	1. 0人 2. 1～5人 3. 6～20人 4. 21～50人 5. 51～100人 6. 101～300人 7. 301人以上
会員数(正会員の他、活動会員や賛助会員等も含む)	1. 0人 2. 1～5人 3. 6～20人 4. 21～50人 5. 51～100人 6. 101～300人 7. 301人以上

NPO と企業・大学の協力に関する調査票

活動分野 (複数選択可)	1. 保健、医療又は福祉の増進 2. 社会教育の推進 3. まちづくりの推進 4. 観光の振興 5. 農山漁村又は中山間地域の振興 6. 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7. 環境の保全 8. 災害救援 9. 地域安全 10. 人権の擁護又は平和の推進 11. 国際協力 12. 男女共同参画社会の形成の促進 13. 子どもの健全育成 14. 情報化社会の発展 15. 科学技術の振興 16. 経済活動の活性化 17. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充 18. 消費者の保護 19. NPOに関する連絡、助言又は援助 20. 該当なし 21. 分からない
-----------------	---

Q2. 過去 3 年間に企業や大学と協力して取り組んだことはありますか。(1 つ選択)

大学には、短期大学、学生大学を含みます。

1. 企業とも大学ともある
2. 企業とある
3. 大学とある
4. ない → Q13へ

Q3. 企業からの協力は、どのような内容でしたか。(複数選択可)

1. 資金(寄附金、協賛金、助成金)の提供
2. 施設の提供
3. 機材・資材の提供
4. 商品・サービス・物資の提供
5. 技術やノウハウ、その他専門的知識の提供
6. 調査・研究の共同実施
7. 商品・サービスの共同開発
8. イベント等の共同開催
9. ビジネスモデル構築への助言

NPOと企業・大学の協力に関する調査票

- 10. 取引先の紹介
- 11. 講師・専門家の派遣
- 12. 企業従業員の配置・派遣
- 13. 企業従業員をボランティアとして派遣
- 14. NPO 職員を企業に受入れ
- 15. 企業の CSR・社会貢献活動に対する助言をNPOに依頼
- 16. 社内への広報
- 17. 広告・ウェブサイト等での広報
- 18. その他（ ）

Q4. 大学からの協力は、どのような内容でしたか。(複数選択可)

- 1. 資金(寄附金、協賛金、助成金)の提供
- 2. 施設の提供
- 3. 機材・資材の提供
- 4. 物品の提供
- 5. 技術やノウハウ、その他専門的知識の提供
- 6. 調査・研究の共同実施
- 7. 商品・サービスの共同開発
- 8. イベント等の共同開催
- 9. 講義での連携
- 10. 有識者の紹介
- 11. 講師・専門家の派遣
- 12. 大学職員の配置・派遣
- 13. 大学職員・学生をボランティアとして派遣
- 14. NPO 職員を大学に受入れ
- 15. 大学の社会貢献活動・地域連携に対する助言をNPOに依頼
- 16. 学内への広報
- 17. 広告・ウェブサイト等での広報
- 18. その他（ ）

Q5. 企業・大学と協力した理由は何ですか。(複数選択可)

- 1. 活動に必要な資金を確保するため
- 2. 活動の基盤となる場や物的資源を得るため
- 3. 活動に必要な人材を確保するため
- 4. 事業の利用者・参加者の開拓を活発にするため
- 5. 企業・大学の資源を活用して、新たな活動や事業を創出するため
- 6. 専門的知識の導入により、活動の向上を図るため
- 7. 企業・大学との協力を通じて、職員の能力向上を図るため
- 8. 従業員や職員、退職者、学生の地域での活動の場を提供するため

NPOと企業・大学の協力に関する調査票

- 9. 団体の知名度、認知度を高めることにつながるから
- 10. 他のセクターとのネットワークを広げるため
- 11. 地域貢献のパートナーとして認識しているから
- 12. その他()

Q6. 企業・大学と協力したきっかけは何ですか。(複数選択可)

- 1. NPO から相手の企業に話をした
- 2. NPO から相手の大学に話をした
- 3. 相手の企業から NPO に話があった
- 4. 相手の大学から NPO に話があった
- 5. 経済団体から話があった
- 6. 他の NPO から話があった
- 7. 行政から話があった
- 8. 市民活動支援センターから話があった
- 9. 社会福祉協議会から話があった
- 10. 中間支援を行う NPO から話があった
- 11. 自団体の職員やボランティアから話があった
- 12. 地元の人や地域団体から話があった
- 13. 企業・大学の関係者と偶然居合わせて意気投合した
- 14. その他()

Q7. 企業・大学との協力において、どのような立場の人がコーディネートを行いましたか。(複数選択可)

- 1. NPO の担当者
- 2. 企業の担当者
- 3. 大学の担当者
- 4. 経済団体
- 5. 行政
- 6. 市民活動支援センター
- 7. 社会福祉協議会
- 8. 中間支援を行う NPO
- 9. 税理士など士業の専門家
- 10. 共通の知人(上記以外の)
- 11. いない
- 12. その他()

Q8. 企業・大学との協力において、どのような場面でコーディネーターが関わりましたか。(複数選択可)

- 1. 協力相手の紹介

NPOと企業・大学の協力に関する調査票

2. 取り組みの打ち合わせ
3. 取り組みの現場
4. 取り組み後のふり返り
5. なし
6. その他（ ）

Q9. 企業・大学との協力に対する評価として、どのようなものがありますか。(複数選択可)

1. 社会課題の解決につながった
2. 協力先の企業・大学との結びつきが強まった
3. 団体の知名度、認知度を高めることにつながった
4. 団体のイメージ向上につながった
5. 団体の活性化につながった
6. 団体内の意識変化につながった
7. 会員や他団体からの信頼が高まった
8. 職員やボランティアの能力向上につながった
9. 良い人材が確保できるようになった
10. 会員の増加につながった
11. 事業の利用者・参加者の増加につながった
12. 寄付の増加につながった
13. 事業収入の増加につながった
14. 会員やボランティアの NPO に対する誇りが高まった
15. 活動・事業の質・規模の向上につながった
16. 新たな活動や事業の創出につながった
17. 事業経費の節減につながった
18. 成果は得られなかった
19. その他（ ）

Q10. 過去3年間に企業・大学と協力して実施した取り組みについて、主なものを2つまで、その内容を回答いただくことは可能ですか。

1. 回答可能です
2. 回答できません → Q14へ

群馬県では、NPOと企業・大学が協力して実施した取り組み事例を収集しています。

今回の調査で取り組みの内容をご回答いただいた団体の中から、3団体程度に、ヒアリング調査の実施を予定しています。

ヒアリング調査をお願いする場合は改めて連絡させていただきますので、その際にはご協力をよろしくお願いします。

なお、ヒアリング調査への協力は任意です。

NPOと企業・大学の協力に関する調査票

「ヒアリング調査には協力できないけど、今回の調査には回答できる」という方にも、取り組み内容を回答いただけますと幸いです。

Q11. 過去3年間に企業・大学と協力して実施した取り組みの内容をご記入ください（主なもの1つ目）

①	取り組みの名称	
	実施内容	
	主催者	
	協力した企業・大学名称	
	協力の開始時期	年 月
	協力した活動分野 （複数選択可）	1. 保健、医療又は福祉の増進 2. 社会教育の推進 3. まちづくりの推進 4. 観光の振興 5. 農山漁村又は中山間地域の振興 6. 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7. 環境の保全 8. 災害救援 9. 地域安全 10. 人権の擁護又は平和の推進 11. 国際協力 12. 男女共同参画社会の形成の促進 13. 子どもの健全育成 14. 情報化社会の発展 15. 科学技術の振興 16. 経済活動の活性化 17. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充 18. 消費者の保護 19. NPOに関する連絡、助言又は援助 20. 該当なし 21. わからない
	協力で担った役割 （複数選択可）	1. 取り組みの主要部分を実施 2. 施設の提供 3. 機材・資材の提供 4. NPOの製品・サービス・物資の提供 5. 技術やノウハウ、その他専門的知識の提供 6. 調査・研究の共同実施

NPO と企業・大学の協力に関する調査票

	7. 商品・サービスの共同開発 8. 講師・専門家の派遣 9. NPO職員の配置・派遣 10. NPOボランティアの配置・派遣 11. 企業従業員・大学職員・学生をボランティアとして受け入れ 12. 社会貢献活動についての助言 13. 行政との関係構築 14. 地域社会の情報提供、地域社会との関係構築 15. 会報紙やウェブサイト等での広報 16. その他（ ）
書面による取り決め (複数選択可)	1. 委託契約 2. 請負契約 3. 協定書 4. 覚書 5. なし 6. その他（ ）

Q12. 過去3年間に企業・大学と協力して実施した取り組みの内容をご記入ください(主なものの2つ目)。

②	取り組みの名称	
	実施内容	
	主催者	
	協力した企業・大学名称	
	協力の開始時期	年 月
	協力した活動分野 (複数選択可)	1. 保健、医療又は福祉の増進 2. 社会教育の推進 3. まちづくりの推進 4. 観光の振興 5. 農山漁村又は中山間地域の振興 6. 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7. 環境の保全 8. 災害救援 9. 地域安全 10. 人権の擁護又は平和の推進 11. 国際協力 12. 男女共同参画社会の形成の促進

NPOと企業・大学の協力に関する調査票

	13. 子どもの健全育成 14. 情報化社会の発展 15. 科学技術の振興 16. 経済活動の活性化 17. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充 18. 消費者の保護 19. NPOに関する連絡、助言又は援助 20. 該当なし 21. わからない
協力で担った役割 (複数選択可)	1. 取り組みの主要部分を実施 2. 施設の提供 3. 機材・資材の提供 4. NPOの製品・サービス・物資の提供 5. 技術やノウハウ、その他専門的知識の提供 6. 調査・研究の共同実施 7. 商品・サービスの共同開発 8. 講師・専門家の派遣 9. NPO職員の配置・派遣 10. NPOボランティアの配置・派遣 11. 企業従業員・大学職員・学生をボランティアとして受け入れ 12. 社会貢献活動についての助言 13. 行政との関係構築 14. 地域社会の情報提供、地域社会との関係構築 15. 会報紙やウェブサイト等での広報 16. その他()
書面による取り決め (複数選択可)	1. 委託契約 2. 請負契約 3. 協定書 4. 覚書 5. なし 6. その他()

Q13. (Q2で企業・大学と協力して取り組んだことはないと回答した方にお尋ねします。)

企業・大学と協力したことがない理由は何ですか。(複数選択可)

1. 団体の人的資源に余裕がない
2. 団体に財政的余裕がない
3. 団体内で企業・大学との協力推進の意思形成がされていない
4. 企業・大学との協力をサポートしてくれる組織を知らない
5. 企業・大学がNPOに関心があるか不明

NPO と企業・大学の協力に関する調査票

6. 企業・大学が NPO 活動を理解していない
7. 自分たちの活動が地域貢献以外に利用されるのではないかという不安がある
8. 企業・大学との協力による団体のメリットが不明
9. どのような活動が一緒にできるかわからない
10. どのような企業・大学があるのか分からない
11. 協力できる企業・団体が分からない
12. 企業・大学との協力の仕方がわからない
13. 協力に関する知識が企業・大学に不足している
14. 団体運営に悪影響が出ないか不安がある
15. その他()

Q14. 企業・大学と協力するにあたって、【NPO に求められていること】は何だと思いますか。

(主なもの5つまで選択可)

1. 会員を増やすこと
2. 資金力を高めること
3. 事業運営のマネジメントを強化すること
4. 組織の管理体制を整備、強化すること
5. 情報発信・情報公開を積極的に行うこと
6. 理念・方針が明確であること
7. 実績が豊富であること
8. 知名度、認知度が高いこと
9. 専門性が高いこと
10. ネットワークを持っていること
11. 地域住民と密接な関係を有していること
12. コミュニケーション能力があること
13. 効果的な事業計画・企画書を作り、協力の具体的な案を提示すること
14. 協力の成果を可視化すること
15. 協力するメリットを提示すること
16. 企業・大学に関する情報収集を行うこと
17. 特にない
18. その他()

Q15. 企業・大学と協力するにあたって、【行政や市民活動センター等のコーディネートを担う組織に求める役割】は何ですか。(主なもの3つまで選択可)

1. 企業・大学の情報の提供
2. 企業・大学との協力の仲介
3. 企業・大学との協力のマネジメント、助言
4. 企業・大学と知り合う機会、意見交換する機会の提供
5. 企業・大学との協力の事例の紹介

NPOと企業・大学の協力に関する調査票

6. 企業・大学との協力を行うメリットや社会的意義に関する情報の提供
7. 企業・大学との協力の具体的な提案
8. 企業・大学と協力するための窓口の設置
9. 企業・大学との協力に関する講座の開催
10. 特に望む支援はない
11. わからない
12. その他()

Q16. 今後、条件が整えば、企業・大学と協力した取り組みを行いたいと思いますか。(1つ選択)

1. 企業とも大学とも協力したい
2. 企業と協力したい
3. 大学と協力したい
4. どちらとも協力したくない → Q20へ

Q17. 企業・大学と協力する場合に【貴団体から提供できる資源】は何ですか。(複数選択可)

1. 取り組みの主要部分を実施
2. 施設の提供
3. 機材・資材の提供
4. NPOの製品・サービス・物資の提供
5. 技術やノウハウ、その他専門的知識の提供
6. 調査・研究の共同実施
7. 商品・サービスの共同開発
8. 講師・専門家の派遣
9. NPO職員の配置・派遣
10. NPOボランティアの配置・派遣
11. 企業従業員・大学職員・学生をボランティアとして受け入れ
12. 社会貢献活動についての助言
13. 行政との関係構築
14. 地域社会の情報提供、地域社会との関係構築
15. 会報紙やウェブサイト等での広報
16. その他（ ）

Q18. 企業と協力する場合に【企業に期待する役割】は何ですか。(主なもの5つまで選択可)

1. 資金(寄附金、協賛金、助成金)の提供
2. 施設の提供
3. 機材・資材の提供
4. 商品・サービス・物資の提供
5. 技術やノウハウ、その他専門的知識の提供

NPOと企業・大学の協力に関する調査票

6. 調査・研究の共同実施
7. 商品・サービスの共同開発
8. イベント等の共同開催
9. ビジネスモデル構築への助言
10. 取引先の紹介
11. 講師・専門家の派遣
12. 企業従業員の配置・派遣
13. 企業従業員をボランティアとして派遣
14. NPO 職員を企業に受入れ
15. 社内への広報
16. 広告・ウェブサイト等での広報
17. その他()

Q19. 大学と協力する場合に【大学に期待する役割】は何ですか。(主なもの5つまで選択可)

1. 資金(寄附金、協賛金、助成金)の提供
2. 施設の提供
3. 機材・資材の提供
4. 物品の提供
5. 技術やノウハウ、その他専門的知識の提供
6. 調査・研究の共同実施
7. 商品・サービスの共同開発
8. イベント等の共同開催
9. 講義での連携
10. 有識者の紹介
11. 講師・専門家の派遣
12. 大学職員の配置・派遣
13. 大学職員・学生をボランティアとして派遣
14. NPO職員を大学に受入れ
15. 学内への広報
16. 広告・ウェブサイト等での広報
17. その他()

Q20. 団体のミッション(社会的使命)と関係するSDGs(持続可能な開発目標)のゴールはどれですか。(複数選択可)

1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. すべての人に健康と福祉を
4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう

NPOと企業・大学の協力に関する調査票

6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに
8. 働きがいも経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任 つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさも守ろう
16. 平和と公正をすべての人に
17. パートナリーシップで目標を達成しよう
18. 該当なし
19. わからない

Q21. 団体のミッションとSDGsを関連づけて、対外的な発信や事業実施に活用していますか。(1つ選択)

1. 対外的に活用している
2. 対外的ではないが、内部で活用している
3. SDGsは知っているが、活用していない
4. SDGsを知らない

質問は以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。